重 大 事 故 ・準 ず る 事 故 事 例 （平成２８年度）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 日時・場所 | 受傷者・病名 | 事　　故　　状　　況 | 事故後措置 |
| １ | ４月２５日午後４時４０分頃宮城県高校道場 | 高校３年生第４、第５頚椎骨折脱臼骨折柔道歴　１３年 | 校内における練習試合中受傷双方右組み、試合開始後２分くらい、受傷者が袖釣込腰をかけた。相手も踏ん張り、受傷者は右側面から相手と一緒に畳に倒れ込み受傷した。 | 緊急搬送された。入院当初は会話もできたが、４日目に高熱が出て、意識がなくなり、５月１０日死亡した。 |
| ２ | ５月３１日午後６時２０分頃群馬県中学道場 | 中学３年生急性硬膜下血腫柔道歴２年２ケ月 | 約束稽古中受傷大内刈から大外刈への連続技への約束稽古中、投げられ、頭を打ち受傷した。受傷者４８㎏、相手１１７㎏であった。 | 緊急搬送し、緊急手術を受けた。９月２３日現在、握手をしようと言えば手を出す。足を上げてと言えば足を上げる。 |
| ３ | ６月２５日午後・時・・分頃愛知県柔道場 | 社会人（４５歳）柔道歴２０年急性硬膜下血腫 | 道場における稽古中受傷（警察調査）柔道クラブにおける練習中、頭を打ち受傷した。更衣室で「実は頭を打ち気分が悪い」と供述している。 | 更衣室で気分が悪くなり、１階ソファで休み、トイレで倒れた。緊急搬送され７月５日死亡した。 |
| ４ | ８月７日午前１０時４０分頃栃木県中学道場 | 中学１年生柔道歴４ケ月外傷性くも膜下出血 | 約束稽古中受傷受傷者は、３年生と組み、３年生が１年生に教える形で大外刈を実施した。その際に背中から落ち、受身をとり、その勢いで後頭部を打ち受傷した。 | 緊急搬送された。８月１６日意識が回復した。９月１３日塩原温泉病院に転院、自立歩行でバランスとる、自転車ペダルをこぐ、折紙する訓練をしている。 |
| ５ | ８月１９日午後８時３０分青森県柔道場 | 中学１年生（女）柔道歴４ケ月急性硬膜下血腫 | 乱取中受傷受傷者は、小６男と乱取り中、相手が小内刈を掛け、尻餅をつき、背中、後頭部と畳についた。その後、頭が痛いと、座り込み、意識が混濁した。受傷者は、７月下旬に頭痛がし、８月４日病院へ行くが、専門医が不在で診察を受けられなかった。その後、痛みが消え、練習を再開した。 | 緊急手術が行われ成功した。医師からすでに脳の損傷があったのではとの説明があった。９月１２日現在、意識あり、会話もできる。歩行できる。食事も一人でできる。 |